

クラス	TU302	担当教員	今井理恵
テーマ	特別な教育的ニーズのある子どもと共に学ぶ ―教育の意義と課題		
著書・論文 研究課題等	<p>(著書)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・『発達障害児のキャリア形成と授業づくり・学校づくり』、共著、「生活指導、学級づくりを核としたキャリア形成の方法」 pp.17-25、黎明書房、2011.</li> <li>・『インクルーシブ授業をつくる ―すべての子どもが豊かに学ぶ授業の方法―』、共著、「参加と共同を軸にした授業づくりの方法論」、pp.60-71、ミネルヴァ書房、2015年.</li> <li>・『インクルーシブ授業の国際比較研究』、共著、「インクルーシブ授業における子どもの参加・共同に関する教育方法学的検討」、pp. 、福村出版、2018年.</li> </ul>		
<b>ゼミナール概要</b>			
キーワード：特別な教育的ニーズ、発達障害、インクルーシブ教育、学習の共同化、特別ニーズ教育			
<p><b>目的、内容、方法、授業計画等：</b></p> <p>(学習目標)</p> <p>特別な教育的ニーズ（SEN）のある子どもの発達を支える教育のあり方について、通常学級や特別支援学級における授業づくりや学級集団づくりについて考えを深めます。</p> <p>(内容、方法)</p> <p>子どもの生活現実と SEN に対する認識を深め、さまざまな課題を抱える子どもに対して教育はどのように応答しようとしているのかを考察・検討します。</p> <p>そのうえで、一人ひとりが排除されることなく、お互いの差異を認め合い、多様な他者とのつながりのなかで共同的にかかわり合い、学び合う教育実践のあり方について追求していきます。</p> <p>(授業計画等)</p> <p>1. SENのある子どもの生活現実をよみひらく、2. 子どもの生きづらさと向き合う、3. 子ども観を問い直す、4. 特別なニーズ教育について認識を深める、5. SENのある子どもの学びについての現状と課題を探る、6. 「共同的な学び」のあり方について追求する。</p> <p>上記にあげた学習課題について文献、資料、研究会への参加などを行いながら学び、そのうえで特別なニーズ教育に関わる研究テーマを設定し、研究を行います。</p>			
<b>担当教員からのメッセージ</b>			
<p>特別な教育的ニーズは、障害を持つ子どもはもちろんのこと、障害の有無にとどまらずに、いじめ、不登校、貧困等、さまざまな課題や生きづらさを抱える子どもたちが有しているものです。つまり、特別支援学校や特別支援学級だけの問題では決してなく、通常学校・学級の問題として捉えることが大切です。</p> <p>教師を目指す方、子どもの教育に関わる仕事をした方は、教育実践を通して、子どもたちの特別な教育的ニーズに応答していくことが求められます。発達障害、いじめ、不登校、貧困の子どもたちの教育問題等を通して、学校のあり方や授業づくりの方法を含めて、“教育”についてさまざまな視点から共に考えていきましょう。</p> <p>ゼミは学生が主体となって学びと活動をつくりだしていく場です。問題意識を持って研究テーマを設定し、積極的にゼミ活動に参加することを期待しています。</p>			